

## <今回のこころ塾は広汎性発達障害です>

広汎性発達障害のこころ塾は 6 回かけて行われます。こころ塾の中で広汎性発達障害とは何か、その理解と対応について一緒に学んでいきましょう。

### 1. 広汎性発達障害とはどのような問題でしょうか？

広汎性発達障害には、自閉性障害、高機能自閉症（知的能力に遅れは認めないが自閉的な傾向が強い場合に用いられることがある用語）、アスペルガー障害があります。一般的には以下のような特徴が見られます。

A. 「社会性の問題」

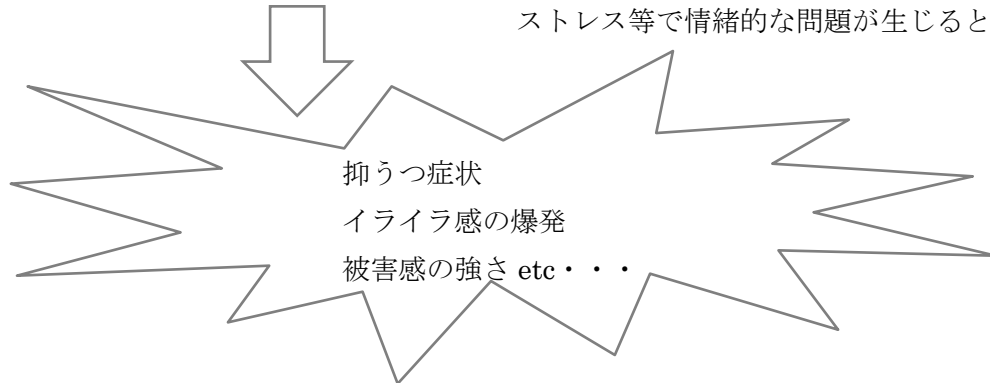
B. 「コミュニケーションの問題」

C. 「想像性の問題」

+

こだわりの強さ  
運動の苦手さ  
感覚過敏 etc・・・

さらに  
ストレス等で情緒的な問題が生じると・・・



### 2. 具体的に日常生活ではどんなことが生じやすい？

以下に広汎性発達障害の方が出会いやすい日常生活のトラブルの例を挙げます。

\*A ちゃんは学校に行って朝、先生にあいさつしようと思いました。A ちゃんの先生は他の先生より年配でした。A ちゃんは先生に“おばあちゃん先生、おはようございます”と挨拶をしました。周囲の子は A ちゃんの発言にぎょっとし「A ちゃんって変」と言われてしまいました。

何でみんな変な顔をしてるんだろう？



\*Bさんが出席した会議が予定より延び就業時間を過ぎてしまいました。そこで、Bさんは同僚がみんな残っているにも関わらず、会議を退席して家に帰ろうとしました。帰宅しようとした理由をBさんに聞くと「だって、予定表には終業時間までと書いてあるから」と自然な表情で答えました。職場の同僚はBさんの発言を聞いて唖然としてしまいました。



このように「場面にそぐわない発言」や「暗黙のルール」がわからないため「空気を読む」といった抽象的な行動が苦手で、対人関係上でトラブルが生じることが少なくありません。

### 3. 広汎性発達障害の治療と援助

治療には様々なものがあります。

#### ① 薬物療法

医師の診察によって、投薬がなされる場合があります。注意や活動レベルの問題、うつ症状、不安、攻撃性、強迫的思考や行動、睡眠障害など二次的障害を対象に行われることが多いです。

#### ② 心理療法（支持的）

自分の状態・気分・状況についてカウンセラーと話し合い、自己表現をしていくことによって情緒の安定を図ることを目的とします。

#### ③ 心理療法（行動療法的）

ターゲットとなる行動を定め、行動の修正・改善を目指します。社会的に好ましい行動を増やしたり、好ましくない行動を減じたりしていきます。

その他「応用行動分析」「TEACCH」「社会技能訓練（SST）」「感覚統合」といった援助技法が用いられることもあります。

### 4. 最後に

広汎性発達障害のこころ塾ではこのような内容を学んでいきます。

広汎性発達障害は、ある種のその人らしさなのです。けれども、広汎性発達障害という個性によって生活に支障があるのでしたら、特徴に合わせた工夫を考えていくことで、うまく生活していくことが必要です。

ご興味のある方は当院までぜひご連絡ください。